

ECOFIT24が全店舗規模でAkerun入退室管理システムを導入、 24時間ジムの完全無人運営とフランチャイズ展開を加速

～ 自社開発の会員管理システムとのAPI連携で入退室から勤怠までを一元管理、
1店舗あたり人件費を含めて約60万円／月の運営コストを削減 ～

株式会社Photosynth（東京都港区、代表取締役社長 河瀬航大、以下フォトシンス）が提供する「Akerun入退室管理システム」（以下、Akerun）が、エーイーシー株式会社（愛知県名古屋市長 中村康宏、以下エーイーシー）が全国展開する24時間無人フィットネスジム「ECOFIT24」の完全無人運営とフランチャイズ展開を支えるインフラとして採用されました。

ECOFIT24では、全店舗規模でのAkerunの導入により、フラッパーゲートとAkerunコントローラーを組み合わせた完全無人運営の実現、自社開発の会員管理システム「TRESUL」とのAPI連携によるQRコードでの入退室管理とスタッフの勤怠管理の一元化、さらにフランチャイズ開業パッケージへのAkerunの標準採用によるオーナーの初期投資と運営の負担の軽減を実現し、全国55店舗・会員数4万人超*の規模での安定した無人運営体制を構築しています。

* 2026年5月時点

ECOFIT24におけるAkerunの導入の概要は以下の通りです。

- 24時間無人ジム「ECOFIT24」の完全無人運営を実現し、1店舗あたり人件費を含めて約60万円／月の運営コストを削減
- 自社開発の会員管理システム「TRESUL」とAkerunをAPI連携させ、QRコードによる会員の入退室から、スタッフの勤怠管理までを一元管理
- フランチャイズ開業パッケージにAkerunを標準採用、オーナーの初期投資と運営の負担を軽減し、さらなる多店舗展開のインフラを確立



< ECOFIT24 (守山吉根店) >



< ECOFIT24に導入されているAkerunコントローラー（内蔵）とフラPPERゲート >

Akerun導入の背景と効果

エーイーシーは、フィットネス業界に特化した垂直統合型ビジネスモデルを構築する企業として、自社ブランドのフィットネスマシン「ECOLECO FITNESS」などの開発・販売、24時間無人ジム「ECOFIT24」の直

営・フランチャイズ運営、さらにフィットネス特化型店舗管理システム「TRESUL」の開発・提供までを一貫して手がけています。ECOFIT24は、2026年5月時点で直営・フランチャイズを合わせて全国55店舗を展開し、会員数は4万人を超える規模にまで成長しています。

ECOFIT24では、創業当初から完全無人での24時間ジム運営をコンセプトとしており、事業成立の前提として入退室管理の仕組みが不可欠でした。安心・安全なジム環境の構築に向けて、入退室ログの正確な取得に加え、体験・見学のお客様にも一時的な解錠手段を提供できること、さらに将来的なフランチャイズ展開を見据えた拡張性と運用の柔軟性を持つソリューションの導入を検討していました。

ECOFIT24の完全無人運営およびフランチャイズ展開における従来の課題は以下の通りです。

【Akerun導入前の課題】

- 24時間無人ジムの事業成立の前提となる、入退室ログの正確な取得と体験・見学者への一時的な解錠手段の提供が可能な入退室管理ソリューションの導入
- 完全無人運営に対応した、自社の会員管理システムとシームレスに統合できる入退室管理システムの導入
- 全国規模でのフランチャイズ展開を加速するための、オーナーの初期投資と運営の負担を軽減した開業支援パッケージの提供

今回、ECOFIT24では、完全無人運営の実現とフランチャイズ展開の加速に向けたソリューションとして、ほぼ全店舗で標準導入されているフラッパーゲートに後付け可能なAkerunコントローラーを導入しています。また、施設要件などでフラッパーゲートを導入できない一部店舗ではサムターン錠に後付け可能なAkerun Proを導入し、店舗ごとの設備要件に柔軟に対応しています。

ECOFIT24では、Akerunの導入により以下の効果を実現しています。

【Akerun導入による効果】

1. Akerunとフラッパーゲートの組み合わせで完全無人運営と人件費の大幅削減を実現

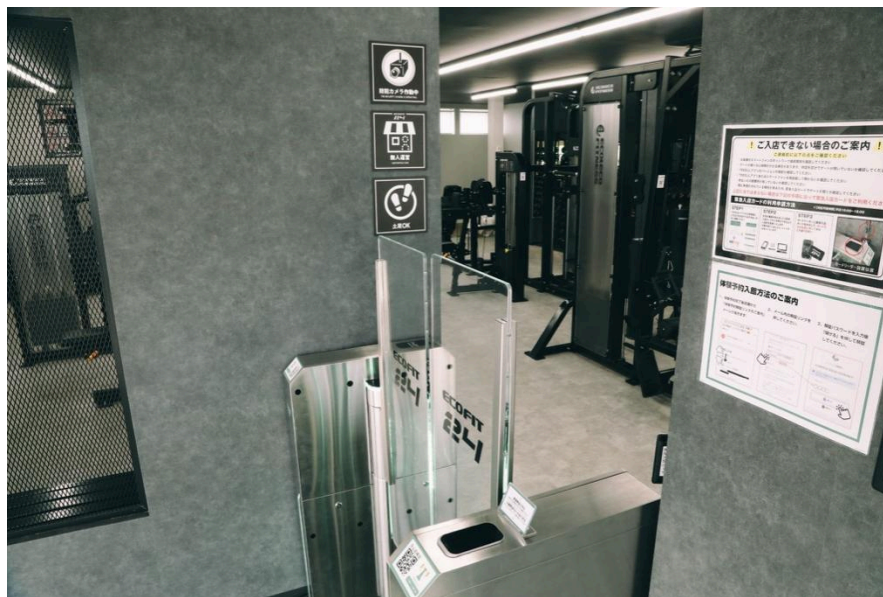
ほぼ全店舗にフラッパーゲートとAkerunコントローラーを導入し、店舗常駐スタッフを配置しない完全無人運営を実現。人件費などの関連費用を含め、1店舗あたり月60万円ほどの運営コストを削減し、全国55店舗・会員数4万人超の規模でも安心・安全かつ安定した無人運営体制を構築

2. 自社開発の会員管理システム「TRESUL」とのAPI連携による入退室管理と勤怠管理の一元化

AkerunとTRESULをAPI連携させ、会員の入会手続き完了後にQRコードを読み込むことで解錠が可能になり、フラッパーゲートでの厳格な入退室管理を実現。さらに、スタッフ向けアプリ「TRESUL for Staff」とAkerunのAPI連携でスタッフの出退勤の打刻も一元管理するとともに、AkerunのURL鍵を活用した体験・見学者への一時的な入店対応や、期間指定の緊急解錠カードによる停電時などの柔軟な対応など、無人運営に不可欠な運用の柔軟性を確保

3. フランチャイズ開業パッケージへのAkerun採用でオーナーの初期投資と運営の負担の軽減

ECOFIT24のフランチャイズ開業パッケージに、自社開発のフィットネスマシン、TRESUL、Akerunを中核とした設備一式を標準採用。API連携を活用した店舗運営の自動化・標準化により、フランチャイズオーナーが出店しやすい環境を整備、2026年度中の100店舗到達を目指した多店舗展開を加速



<ECOFIT24でのAkerunコントローラーとフラッパーゲートの運用イメージ（守山吉根店）>

フォトシンスでは、今後もフィットネスジムをはじめとするあらゆる施設の無人化・省人化運営を実現する、Akerunを起点としたソリューションの提案を強化するとともに、API連携を通じた外部システムとの柔

軟な統合や、安心・安全な施設環境の構築、施設運営コストの削減など、様々なニーズに応える機能強化や連携サービスの拡充を推進します。

ECOFIT24によるAkerunの導入の詳細は、Akerunサービスサイトの導入事例記事もご参照ください。

https://akerun.com/casestudy/detail_aec_ecofit24

【Akerunについて】

「Akerun」は、あらゆる鍵をクラウド化し、利便性やセキュリティの向上を実現するIoTサービスです。デジタルIDと物理IDを組み合わせるユーザーを認証するアクセス認証基盤「Akerun Access Intelligence」を活用し、あらゆる扉がインターネットにつながることで、様々な場所やシーンへのアクセス管理を実現します。

Akerunブランドの主要サービスである法人向け「Akerun入退室管理システム」は、既存の扉に後付けで導入できるクラウド型サービスで、スマートフォンやICカードでの施錠・解錠に加え、Web管理ツールやスマートフォンアプリからの入退室履歴の確認、遠隔での施錠・解錠、鍵権限の付与・剥奪など、クラウドを通じた鍵の権限管理や入退室管理が可能になります。

サービスサイト：<https://akerun.com/>

【株式会社Photosynth（フォトシンス）について】

「つながるモノづくりで感動体験を未来に組み込む」をミッションに掲げ、人手不足や労働力人口の減少などの社会課題の解決を目指して、既存のドアにスマートロックを後付け設置するだけで鍵をクラウド管理できる「Akerun入退室管理システム」をはじめとしたAkerunブランドのオフィス／住宅向けのクラウド型IoTサービスに加えて、様々な空間の管理運営の効率化を支援する施設運営BPaaSサービス「Migakun（ミガクン）」や無人化・省人化に特化したクラウド型顧客管理・決済システム「fixU（フィックスユー）」を子会社を通じて提供しています。オフィスや商業施設などあらゆる物理空間における人手不足の解消や無人化／省人化を実現する様々なサービスにより、規模を問わないあらゆる業種、業態の企業の課題解決を支援します。

<https://photosynth.co.jp/>

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社Photosynth

広報

pr@photosynth.co.jp